

電気設備定期点検

点検月 平成 27 年 5 月

機械名	線番	点検項目	周期	点検結果
No.1曝気ブロウ	1	電流値(A)	3	
		電圧値(V)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2曝気ブロウ	2	電流値(A)	3	
		電圧値(V)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3曝気ブロウ	3	電流値(A)	3	
		電圧値(V)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
原水槽 攪拌ブロウ	4	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1原水ポンプ	7	電流値(A)	6	3.10
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
No.2原水ポンプ	8	電流値(A)	6	3.04
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
循環ポンプ	9	電流値(A)	6	3.38
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
排泥ポンプ	11	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
床排水ポンプ	14	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第一沈殿槽 掻寄せ機	25	電流値(A)	年	1.74
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A)	3	7.87
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A)	3	11.98
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A)	3	6.51
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞

機械名	線番	点検項目	周期	点検結果
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
逆洗ポンプ	31	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
雑排水 ポンプ	37	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
混和槽攪拌機	39	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二沈殿槽 掻寄せ機	41	電流値(A)	年	1.27
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
中和槽攪拌機	42	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
空洗ブロウ	46	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	絶縁抵抗値(MΩ)	年	
		電流値(A)	年	
空気圧縮機	51	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	

備考

機械設備定期点検(1)

点検月 平成27年5月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果					
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	—	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○	消毒槽	浮遊物除去	6	—		
			本体付着物除去	年	—			空洗タイマー設定値(分)	月	○		浮遊物除去	6	—		
			潤滑油交換	年	—			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		フリクトスイッチ動作確認	6	—		
			外観	年	—			空気弁動作確認	月	○		本体付着物除去	年	—		
			プロペラ確認	年	—			洗浄工程確認	月	○		潤滑油交換	年	—		
	原水槽	No.1原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		No.1活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月	○		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	—	
			浮遊物除去	6	○			空気弁動作確認	月	○			外観	年	—	
			フロートスイッチ動作	6	○			洗浄工程確認	月	○			プロペラ確認	年	—	
			本体付着物除去	年	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	
			潤滑油交換	年	—			空気弁動作確認	月	○			潤滑油交換	年	—	
	No.2原水ポンプ	外観	年	—	No.2活性炭吸着塔		洗浄工程確認	月	○	放流槽		No.1処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—	
		プロペラ確認	年	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	○				外観	年	—	
		本体付着物除去	年	○			空気弁動作確認	月	○				潤滑油交換	年	—	
		潤滑油交換	年	—			洗浄工程確認	月	○				プロペラ確認	年	—	
		外観	年	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	
揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○	No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—	No.1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	—				
		槽内清掃	月	○		外観	年	—		本体付着物除去	年	—				
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	—	No.2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	—	1-1放流水移送ポンプ	外観	年	—			
			プロペラ確認	年	—		プロペラ確認	年	—		プロペラ確認	年	—			
	第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		本体付着物除去	年	—			
			浮遊物の除去	月	○		潤滑油交換	年	—		潤滑油交換	年	—			
	第一汚泥ピット	返送汚泥ポンプ	グリリス補充	3	○		外観	年	—		外観	年	—			
			本体付着物除去	年	—	プロペラ確認	年	—	プロペラ確認	年	—					
			潤滑油交換	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—					
			外観	年	—	浮遊物除去	6	—	浮遊物除去	6	—					
			プロペラ確認	年	—	本体付着物除去	年	—	本体付着物除去	年	—					
	硝化槽		1槽	散気状態	月	○	1-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	—	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—		
			2槽	散気状態	月	○	外観	年	—	外観		年	—			
			3槽	散気状態	月	○	プロペラ確認	年	—	プロペラ確認		年	—			
			4槽	散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁		年	—			
			5槽	散気状態	月	○	本体付着物除去	年	—	本体付着物除去		年	—			
			6槽	散気状態	月	○	潤滑油交換	年	—	潤滑油交換		年	—			
脱窒素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	2-2放流水移送ポンプ	外観	年	—	3-1放流水移送ポンプ	外観	年	—				
		オイル交換(業者)	年	—		プロペラ確認	年	—		プロペラ確認	年	—				
		2槽	水中攪拌機攪拌状況	月		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年		—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
再曝気槽	循環ポンプ	オイル交換(業者)	年	—	3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—				
		水中攪拌機攪拌状況	月	○		潤滑油交換	年	—		潤滑油交換	年	—				
		3槽	水中攪拌機攪拌状況	月		○	外観	年		—	外観	年	—			
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	散気状態	月	○	4-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	—	処理水貯留槽	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—		
			本体付着物除去	年	—		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			3-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	—	
			潤滑油交換	年	—		本体付着物除去	年	—				外観	年	—	
	外観	年	○	プロペラ確認	年		—	プロペラ確認	年				—			
	プロペラ確認	年	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年		—	キャブタイヤケーブル絶縁	年				—			
	脱気槽		回転部スケール除去	年	—	浮遊物除去	6	○	第二沈殿槽		掻寄機		トラフの損傷、越流状況	月	○	
			プロペラ確認	年	—	本体付着物除去	年	—				浮遊物の除去	月	○		
			散気状態	月	○	潤滑油交換	年	—				グリリス補充	3	○		
	混和槽	攪拌機	電磁弁動作確認	月	○	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年		—	中和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	—
			回転部スケール除去	年	—			プロペラ確認	年		—			プロペラ確認	年	—
			プロペラ確認	年	—			本体付着物除去	年		—			本体付着物除去	年	—
	第二沈殿槽	No.2攪拌機	プロペラ確認	年	—	No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	—		ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	浮遊物除去	6	○	
			プロペラ確認	年	—		プロペラ確認	年	—				フリクトレベルスイッチ動作	6	○	
			プロペラ確認	年	—		本体付着物除去	年	—				本体付着物除去	年	○	
	高度処理設備	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	—	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	外観		年	○	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年
外観				年	○	プロペラ確認			年	○	外観	年			—	
プロペラ確認				年	○	キャブタイヤケーブル絶縁			年	○	プロペラ確認	年			○	
キャブタイヤケーブル絶縁		年	○	浮遊物除去	6	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○					
フリクトレベルスイッチ動作		6	○	本体付着物除去	年	○			潤滑油交換	年	○					
本体付着物除去		年	○	潤滑油交換	年	○			外観	年	○					

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成27年5月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果			
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	○	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○			
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	○			ベルトの伸び、傷み	月	○			
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	○			吸引ろ過器詰め物点検	月	○			
		硫酸	ストレーナー清掃	年	○			運転開始圧力(Mpa)	月	○			
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	○			運転停止圧力(Mpa)	月	○			
			タンク内部確認	年	○			潤滑油交換	3	○			
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	○			
			タンク内部確認	年	○			タンクの清掃点検	年	○			
	凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	○				
		タンク内部確認	年	○			潤滑油交換	年	○				
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6			○	外観	年	○			
		No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6			○	プロペラ確認	年	○			
		No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○				
		No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	6		○	浮遊物除去	6	○				
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	6		○	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	○		
塩化第二鉄		潤滑油交換	6	○		潤滑油交換			年	○			
硫酸		潤滑油交換	6	○	外観	年			○				
凝集助剤		潤滑油交換	6	○	プロペラ確認	年			○				
薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○						
	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	散気管確認	6	○						
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	○						
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	浮遊物除去	6	○						
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3	○	床排水	床排水ポンプ	本体付着物除去	6	○				
		安全弁動作	3	○			潤滑油交換	年	○				
		各接合部締付	3	○			外観	年	○				
		Vベルト張り状態	3	○			プロペラ確認	年	○				
		ベアリンググリス交換	3	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○				
		ギヤオイル交換	3	○			浮遊物除去	6	○				
		Vベルト交換	年	○		雑排水槽	雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	○			
		圧力計交換	年	○				潤滑油交換	年	○			
		吸込フィルタ清掃	年	○				外観	年	○			
		温度	3	○				プロペラ確認	年	○			
		安全弁動作	3	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			
		各接合部締付	3	○				浮遊物除去	6	○			
	No.2曝気ブロウ	安全弁動作	3	○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	○				
		各接合部締付	3	○			潤滑油交換	年	○				
		Vベルト張り状態	3	○			外観	年	○				
		ベアリンググリス交換	3	○			プロペラ確認	年	○				
		ギヤオイル交換	3	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○				
		Vベルト交換	年	○			浮遊物除去	6	○				
		Vベルト交換	年	○		プレッシャー	プレッシャー	槽内点検	月	○			
		圧力計交換	年	○				警報の有無	月	○			
		吸込フィルタ清掃	年	○				清掃	年	○			
		温度	3	○				PH計	PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	695-705
		安全弁動作	3	○						KCL確認、補充	月	○	
		各接合部締付	3	○						電極の清掃及び校正	月	○	
	Vベルト張り状態	3	○	硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	695-705						
	ベアリンググリス交換	3	○	KCL確認、補充	月	○							
	ギヤオイル交換	3	○	電極の清掃及び校正	月	○							
	No.3曝気ブロウ	Vベルト交換	年	○	第二PH調整槽	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	695-705				
		圧力計交換	年	○			KCL確認、補充	月	○				
		吸込フィルタ清掃	年	○			電極の清掃及び校正	月	○				
温度		3	○	混和槽			設定値(薬注ポンプon-off)	月	695-705				
安全弁動作		3	○	KCL確認、補充			月	○					
各接合部締付		3	○	電極の清掃及び校正			月	○					
原水槽攪拌ブロウ		Vベルト張り状態	3	○	中和槽	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	695-705				
		ベアリンググリス交換	3	○			KCL確認、補充	月	○				
		ギヤオイル交換	3	○			電極の清掃及び校正	月	○				
		Vベルト交換	年	○			設定値(薬注ポンプon-off)	月	695-705				
		フィルタエレメント交換	年	○			KCL確認、補充	月	○				
		安全弁動作	3	○			電極の清掃及び校正	月	○				
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	備考	備考								
	ベアリンググリス交換	3	○										
	ギヤオイル交換	3	○										
	Vベルト交換	年	○										
	フィルタエレメント交換	年	○										
	安全弁動作	3	○										
空洗ブロウ	Vベルト張り状態	3	○										
	ベアリンググリス交換	3	○										
	ギヤオイル交換	3	○										
	Vベルト交換	年	○										
	フィルタエレメント交換	年	○										
	安全弁動作	3	○										

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考